

第 1 回 北広島市学校跡施設市民検討会議 議事要旨

1. 開催概要

日 時：平成 22 年 5 月 10 日（月）18：00～20：00

場 所：市役所本庁舎 2 階会議室

出席委員：五十嵐智嘉子委員、遠藤智委員、大川壽雄委員、川島光行委員、
栗山恒幸委員、澤田美恵子委員、清水弘委員、瀬戸口剛委員、
寺岡和彦委員、中井敏之委員、西和恵委員、檜皮義博委員、藤野伸之委員

欠席委員：北側理委員、佐藤靖委員

事務局：岩泉功一企画財政部長、櫻井芳信政策調整課長、川村裕樹政策調整課主査、
山田基主任、岸本美由紀主事

傍聴者：2 名

2. 議事要旨

(1) 検討会議の位置づけ

- ・ 本会議で計画の詳細まで策定するのは難しいため、この会議では計画の方向性を検討することが役割であり、計画の詳細までは行わない。具体的なことと理念を合わせ、あるべき論を検討することが必要である。
- ・ 本検討会議では、中間報告をどのようにするかが大切であり、報告書を 3 月までに取りまとめるものである。
- ・ 「検討報告書」は市役所内部の検討であって、この会議を拘束するものではない。

(2) 学校跡施設利活用に関する意見

【コミュニティ活動の拠点】

- ・ 北広島市ではボランティアや文化系サークル活動が活発で、活動の拠点となる場所が必要である。こうした活動の活性化や情報の場として、住民が気軽に使用できる施設が良い。
- ・ 地域の人々の発表の場や教える場としてのニーズはある。
- ・ 施設へのアクセスを考慮し、施設と公共交通機関の連携を検討していく必要がある。
- ・ アナログの人々を助けるデジタルサポートをしたらどうか。

【原風景としての学校】

- ・ 学校は地域の人たちの原風景であり、記憶を残すことは大切である。
- ・ 学校の機能を残して、地域の役に立つ施設であってほしい。
- ・ 運営費等のことを考え、部分的に施設を使う方が良い場合もある。

【子育て支援の拠点】

- ・ 北広島市には保育所が足りていないため、教室を活用して保育所にしてはどうか。
- ・ 学童保育の終わった子どもを預かる場にしてはどうか。
- ・ 若者が北広島市に魅力を感じ、ここで子育てがしたいと思わせることが必要である。
- ・ 親子がそれぞれ楽しめ、繰り返し通ってもらえる仕組みをつくってはどうか。

【多世代交流の拠点】

- ・ 高齢者や子どもの世代間交流がないため、世代間交流が出来る場が必要である。

【コミュニティビジネスの拠点】

- ・ 産業（コミュニティビジネス）との結びつきを作り、事業が出来るが良い。

【スポーツ・自然体験の拠点】

- ・ 体育館やグラウンドのニーズは高い。スポーツを通して世代間交流を行ったら良いのではないかと。
- ・ 北広島市には豊かな自然と森があるのだから、それを使った交流があっても良い。
- ・ 親子で参加できるキャンプやサイクリング、宿泊体験を行ったら良いのではないかと。

【福祉施設】

- ・ 待機高齢者もいると思うので、福祉施設を導入し、高齢者が安心して暮らせるまちづくりを進め、施設村のようにしてみてもどうか。

【地域防災の拠点として】

- ・ 自主防災の避難場所等、学校の地域社会での役割を知ることが必要である。

【地域の交通拠点】

- ・ 電動自転車を置いて、レンタルが出来る場としてはどうか。

【環境対策】

- ・ 天然ガスのコージェネレーションを取り入れてはどうか。
- ・ 太陽光パネルを設置し、環境教育やハード面のサポートにする。

【移住促進】

- ・ グリーンツーリズムを活用し移住体験をしてもらい、北広島市の良さを再認識してもらおう場となれば良い。
- ・ 札幌市民の子育て世代に、北広島市に移住してもらえよう教育環境を整えたら良いのではないかと。
- ・ 2つの学校跡施設を使用して、子育て世代が移住を検討するような事業を考えたい。

(3) 校舎の活用制限について

【施設として】

- ・ 学校跡を残す場合には耐震が課題となるが、2つの小学校は耐震改修を行っているので、耐震上の課題はなく、今の建物は使用出来る。
- ・ 国庫補助、起債などの償還残額は2つの小学校を合わせると、6億1500万円強となっている。

【用途として】

- ・ この地域は第1種低層住居専用地域なので、活用の用途は限られる。
- ・ 検討報告書の中では、利活用の検討にあたっては用途地域の変更についても検討する必要があると記載している。
- ・ 使い道が限られないように、今の時代に合った多機能施設にすべきではないか。
- ・ 2つの学校は別々の用途で使われても良いと思う。

(4) 今後の市民検討会の大きな方向性についてのまとめ

1. 総合的に考える、複合化する
2. 学習の場として尊重する
3. 多世代の交流の場にする
4. 移住等により、いろいろな人に関わってもらおう（短期移住）
5. 地域のよりどころの場にする

(5) 今後のスケジュールについて

- ・ 2回目の検討会議の中で学校見学を行う。
- ・ 6月19日（土）14時から学校見学、16時から検討会議を行う。
- ・ 第3回目以降の検討会議は平日の18時からとする。